

第2回(4月27日)レポート

課題「割当られた設問1の2題から1題,設問2の2題から1題の合計2題を選びレポートを作成する」

設問1.職人技能の継承がさまざまな分野で課題になっている.伝統的な木造住宅を造る「大工技能」もその一つである.このような事態に対し,平成15年度(2003年度)にどのような方策が国でとられているか知りたい.

1.サーチエンジンの種類:Google

選択理由:「大工技能」というキーワードがはっきりしていたため,ロボット式検索のほうが適していると考えたため.最も使い慣れていたということも理由の一つである.

2.検索キーワード:大工技能 平成15年度

3.検索結果:約210件

www.mlit.go.jp/kisha/kisha03/07/070819_.html

4.検索結果内容の検討:

「大工技能」というキーワードだけでも上記のホームページが一番上にくる。

大工等住宅建築技能者の高齢化、新規参入者の減少が進行する中、伝統構法を活かした木造軸組住宅の生産体制を再構築する観点から国土交通省で推進する事業ということなので、問題の趣旨にあっていると思われる。

5.検索結果の評価:

webの評価より、

- ・作成期間の名前が「国土交通省」と明確に示されている。
- ・連絡先が明確に表示されている。
- ・誤字・脱字・スペルミスなど間違いはほとんどない。
- ・タイトルが明確である。

などのことから信頼できる情報だと思われる。

6.回答:

大工等住宅建築技能者の高齢化、新規参入者の減少が進行する中で、伝統構法を活かした木造軸組住宅の生産体制を再構築する観点から、職人文化・ものづくり文化の再興を担う人材を育成し、技と心の両面からの人づくりを図るため、国土交通省で平成15年度より、

(財)住宅産業研修財団を事業主体とする研修事業「大工育成塾」により、伝統構法を活かした木造軸組住宅づくりを担う大工技能者の育成を重点的に推進していている。

設問2 . 1975年12月中国で秦代竹簡が大量に発見された。これは初めて発見された秦代の竹簡であり、どこで発見されたのか知りたい。

1 . サーチエンジンの種類 : google

選択理由 : 最も使い慣れていたことが大きな理由です。また、ページの中のどこに該当する言葉があるのか調べるのに google のキャッシュ機能が便利だったこともあります。

2 . 検索キーワード : 中国 竹簡 1975年

3 . 検索結果 : 約 53 件

<http://www.wul.waseda.ac.jp/PUBS/fumi/26/26-07.html>

4 . 検索結果の内容の検討 :

先秦期の墳墓から発見された竹簡とあり、1975年発掘となっているのでおそらくこれで間違いないと思われる。

5 . 検索結果の評価 :

web の評価より、

- ・早稲田大学の図書館情報誌という信頼できると思われる機関であること。
- ・作成者の名前が明記してあること。
- ・掲載内容が研究やデータによる事実に基づいていること。
- ・誤字・脱字・スペルミスなど間違いがほとんどないこと。

などのことから信頼できる情報だと思われる。

6 . 回答 : 湖北省雲夢睡虎地秦墓出土

「まとめ(感想)」

まるで知らない分野のことを調べるのは予想以上に大変でした。でも、いままで知らなかったことを調べることは勉強になりました。

最後に、ブル代数がよくわからなかったため書けませんでした。